

3 短期大学・高等専門学校

(1) 表5に示すとおり、平成24年3月卒業者のうち、就職者総数は727人で、前年より68人増加している。そのうち県内に就職した者は556人で、前年より55人増加している。県内就職率は76.5%で、前年より0.5ポイント上昇している。

県内就職率を学科別でみると、社会学科、教育学科で90%を超える高い率になっている。

3ページ表3で示したとおり、県外就職者は171人で、前年より13人増加している。県外就職の状況を就職先地方別でみると、九州・沖縄87人(50.9%)、関東37人(21.6%)、近畿15人(8.8%)、中国14人(8.2%)の順となっている。

進学者総数は295人で、前年より28人増加している。県内進学率は65.4%で、前年より2.5ポイント上昇している。

表5 学科別進路状況(短期大学・高等専門学校)

(単位:人、%)

区 分	総 数		人 文		社 会		工 業		農 業	
	24年3月	23年3月								
卒業生総数	1,174	1,124	255	263	146	126	152	143	36	46
就職者総数	727	659	170	168	73	57	92	94	24	26
就職率	61.9	58.6	66.7	63.9	50.0	45.2	60.5	65.7	66.7	56.5
うち県内就職者	556	501	141	142	72	55	20	28	11	9
県内就職率	76.5	76.0	82.9	84.5	98.6	96.5	21.7	29.8	45.8	34.6
進学者総数	295	267	44	37	44	30	56	47	10	10
進学率	25.1	23.8	17.3	14.1	30.1	23.8	36.8	32.9	27.8	21.7
うち県内進学者	193	168	19	7	44	27	24	18	-	1
県内進学率	65.4	62.9	43.2	18.9	100.0	90.0	42.9	38.3	-	10.0
一時的な仕事に就いた者	24	37	5	6	4	7	-	-	-	-
一時的な仕事に就いた者の率	2.0	3.3	2.0	2.3	2.7	5.6	-	-	-	-
うち県内居住者	19	26	4	4	3	7	-	-	-	-
県内居住率	79.2	70.3	80.0	66.7	75.0	100.0	-	-	-	-
その他総数	128	161	36	52	25	32	4	2	2	10
その他の率	10.9	14.3	14.1	19.8	17.1	25.4	2.6	1.4	5.6	21.7
うち県内居住者	63	90	23	32	9	7	3	1	2	2
県内居住率	49.2	55.9	63.9	61.5	36.0	21.9	75.0	50.0	100.0	20.0

つづき

区 分	家 政		教 育		芸 術	
	24年3月	23年3月	24年3月	23年3月	24年3月	23年3月
卒業生総数	185	181	279	234	121	131
就職者総数	136	113	215	179	17	22
就職率	73.5	62.4	77.1	76.5	14.0	16.8
うち県内就職者	104	87	201	168	7	12
県内就職率	76.5	77.0	93.5	93.9	41.2	54.5
進学者総数	29	35	49	40	63	68
進学率	15.7	19.3	17.6	17.1	52.1	51.9
うち県内進学者	12	17	45	37	49	61
県内進学率	41.4	48.6	91.8	92.5	77.8	89.7
一時的な仕事に就いた者	1	6	9	4	5	14
一時的な仕事に就いた者の率	0.5	3.3	3.2	1.7	4.1	10.7
うち県内居住者	1	6	9	2	2	7
県内居住率	100.0	100.0	100.0	50.0	40.0	50.0
その他総数	19	27	6	11	36	27
その他の率	10.3	14.9	2.2	4.7	29.8	20.6
うち県内居住者	13	25	4	11	9	12
県内居住率	68.4	92.6	66.7	100.0	25.0	44.4

(2) 図6に示すとおり、平成24年3月卒業者のうち、就職者の産業別就職状況をみると、医療、福祉が319人(43.9%、前年に比べ9.6ポイント上昇)で最も多く、次いで卸売業、小売業84人(11.6%、同2.3ポイント上昇)、製造業58人(8.0%、同3.4ポイント低下)、教育、学習支援業51人(7.0%、同5.1ポイント低下)の順となっている。

県内就職者を産業別で見ると、図7に示すとおり、医療、福祉が283人(50.9%、前年に比べ11.8ポイント上昇)で最も多く、次いで卸売業、小売業66人(11.9%、同2.3ポイント上昇)、教育、学習支援業47人(8.5%、同6.7ポイント低下)、製造業22人(4.0%、同3.6ポイント低下)、金融、保険22人(4.0%、同0.2ポイント上昇)の順となっている。

図6 産業別就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)

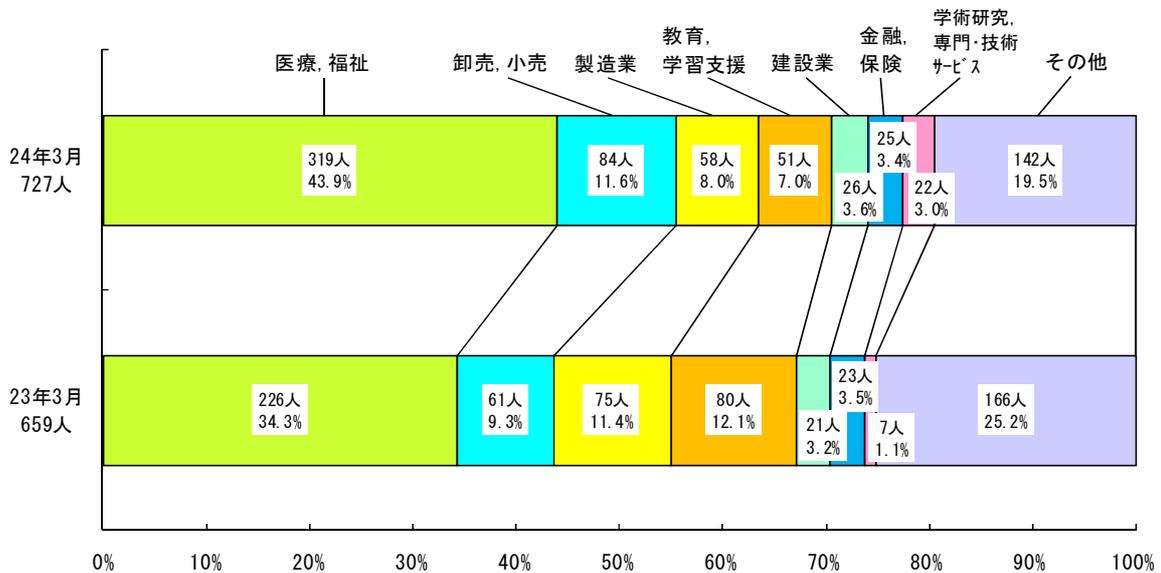


図7 産業別県内就職状況の推移(短期大学・高等専門学校)

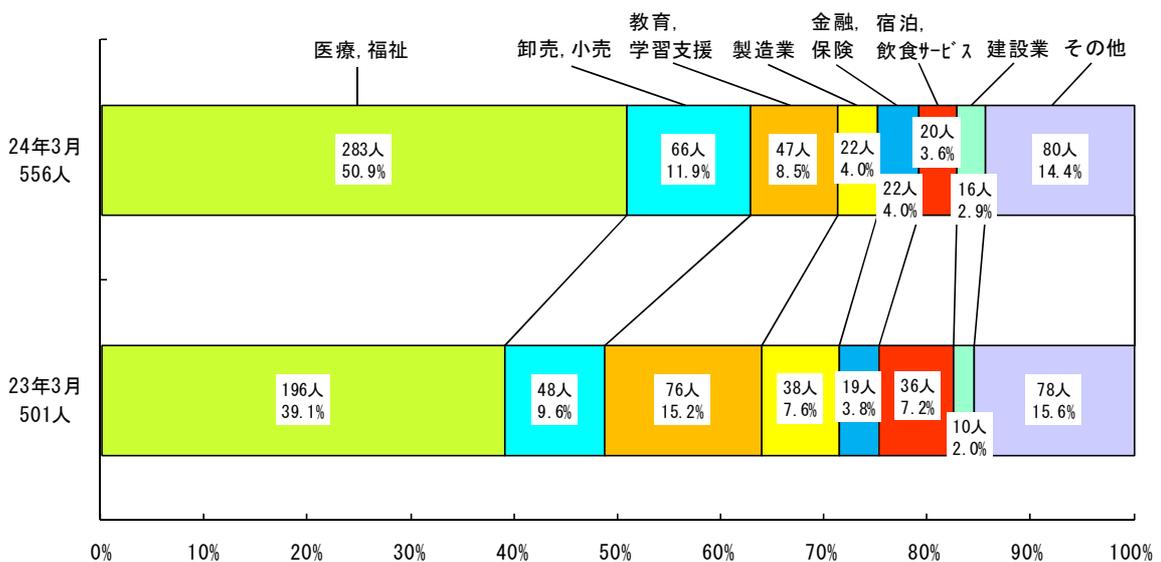


表3 県外就職者の就職先地方別状況

(単位：人、%)

区分	県外 就職者数	県外就職者の内訳							
		九州 ・沖縄	四国	中国	近畿	中部	関東	北海道 ・東北	その他
大学	1,555	497	46	63	151	64	362	10	362
構成比		32.0	3.0	4.1	9.7	4.1	23.3	0.6	23.3
短期大学・ 高等専門学校	171	87	6	14	15	6	37	-	6
構成比		50.9	3.5	8.2	8.8	3.5	21.6	-	3.5
専修学校 (専門課程)	382	239	13	15	32	7	75	1	-
構成比		62.6	3.4	3.9	8.4	1.8	19.6	0.3	-
高等学校	609	254	1	46	95	102	106	3	2
構成比		41.7	0.2	7.6	15.6	16.7	17.4	0.5	0.3
合計	2,717	1,077	66	138	293	179	580	14	370
構成比		39.6	2.4	5.1	10.8	6.6	21.3	0.5	13.6

注) 端数処理の関係で、各地方の構成比を合計しても100にならない場合がある。